

「六合は宝の山！」卸、仲卸、生花店が「六合の花」産地へ ～ 「六合の花」産地見学会開催 ～

- 日 時：9月9日(金) ～10日(土)
- 会 場：花の駅花楽の里、生産ほ場（群馬県中之条町六合地区、五反田地区）
- 参加者：(株)大田花き6名、仲卸・生花店業者7社14名、JAあがつま花き生産部六合支部25名
中村花組合2名、JAあがつま5名、中之条町役場、吾妻農業事務所普及指導課 他
- 主 催：吾妻農業事務所、JAあがつま、(株)大田花き、中之条町農業担い手受け入れ協議会
- 内 容：中之条町六合地区「六合の花」生産ほ場及び五反田地区キク生産ほ場等の視察見学
生産者及び流通販売担当者等による意見交換会

『六合』は宝の山！卸・仲卸・生花店担当者が「六合の花」の生産ほ場を見学

多種多様な品目が生産・出荷されている「六合の花」の栽培状況を現地で直接見てもらい流通販売担当者への認知度を高めるとともに、今後の栽培品目を選定するための検討・情報収集を行うため、「六合の花」産地見学会が開催されました。

現地には卸と仲卸・生花店業者7社から担当者計20名が来訪し、2班に分かれて見学巡回が行われました。

ほ場を見学した生花店ショップマネージャーの方は、「ここは宝の山、至る所に（ブーケやアレンジに）使いたい草花がある。」と話し、またほ場の脇や土手に咲く草花にも目を惹かれ、「是非出荷して下さい！」と、生産者へ要望する場面も見られるなど、多くの参加者から満足の声が聞かれました。

産地見学会終了後には、「六合の花」の花材を参加者へサンプルとして提供し、さらなる認知度向上や活用方法の検討を図りました。

サンプルを持ち帰った都内生花店では、早速「六合の花フェア」が開催されました。



生産者が生花店担当者に栽培や品種の特性を説明



クリスマスローズほ場の見学



品種は同じだが他のセダムとは違い、「小さな玉状が可愛い」と高評価だったセダム



あちこちにある変わった草花に興味津々



「六合の花」が並んだ都内生花店（セダムやフロックス、ケイトウ等）



「六合の花」を使ったブーケ



サンプル提供した草花

